

CORNING NEWS

CONTENTS

Corning Life Sciences
Ambassador

New Products

営業お勧め製品コーナー

アキシニヤンの
イチオシAxygen

PYREX®は
コーニングの商標です。

Falcon® Fan Fun Club

学会情報

キャンペーン

CORNING

Corning Life Sciences Ambassador

2019年度

「コーニング ライフサイエンス アンバサダー」
が決定しました。

CORNING NEWS

01



筑波大学

医学医療系 臨床検査／スポーツ医学研究室

竹越 一博 教授
(写真後列右から2番目)

時野谷 勝幸 氏
(写真前列左)

(筑波大学 スポーツ医学専攻 博士課程、日本学術振興会 特別研究員DC)

ホームページアドレス

<http://tsukuba-laboratorymedicine.com>



酪農学園大学

獣医学群 獣医学類 獣医生理学ユニット

北村 浩 教授
(写真左から3番目)

ホームページアドレス

<http://souran.rakuno.ac.jp/profile/ja.6bb904e2b311047360392a0d922b9077.html>

コーニング ライフサイエンス アンバサダーとは

コーニングでは、日本の基礎研究を応援する一環として「コーニング ライフサイエンス アンバサダー」を認定し、1年間にわたってサポートをさせていただくとともにニュースレターなどで研究内容のご紹介をします。この活動により、同じ分野の研究者を刺激、活性化し、ともに発展していく一助になりたいと考えます。アンバサダーに認定された研究室には特典として、研究に使用するコーニング ライフサイエンス製品を希望小売価格で100万円分を無償でご提供します。

アンバサダー活動の一例

- 研究テーマについてのインタビューへのご協力
- 新製品のモニター
- コーニングの製品や活動についてお客様目線で発信すること

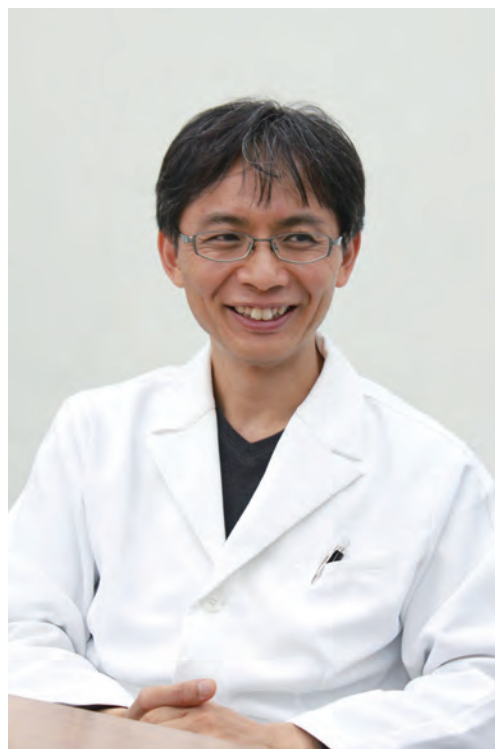
アンバサダーに 聞く

酪農学園大学 北村教授に
研究テーマやご自身について
語っていただきました

研究テーマについて

—— 先生の研究テーマについて教えてください。

我々は、Ubiquitin Specific Protease 2 (USP2)という分子を中心に、いろいろな臓器でのUSPのエネルギー代謝における役割を研究しています。USP2は、タンパク質のユビキチン化を調節する酵素で、発見当初はがん細胞のいろいろなタンパク質の分解に関係があると言われていました。そして最近では、がん細胞に限らず、タンパク質の相互作用を含めた、タンパク質の様々な機能修飾において非常に重要な役割を果たしていることがわかってきました。私は名古屋市立大学に在籍中、マクロファージのUSP2が糖尿病を抑えることを見出し、以後、エネルギー代謝とのかかわりにフォーカスした研究を行っています。エネルギー代謝制御を担う機能調節分子というと、有名なものではインスリンやレプチン、アディポネクチンやそれらの受容体、細胞内の分子としてはAMPKやPPARファミリーなどがあります。我々はUSP2がタンパク質ユビキチン化という、意外にもまだあまり情報が充分蓄積されていない制御系で、全ての臓器や細胞のエネルギー代謝を調節しているのではないかと考えています。一般的には、同じ分子でも細胞によって働いたり、働かなかったり、機能の内容が異なる場合が多いのですが、USP2については、標的分子が違って同じような方向性をもって機能しているようです。そこに興味を惹かれました。それをきっかけとして、ユビキチン化が生物を維持していくうえで、あるいは病気になるうえで、どのような意味があるのか、USP2以外に約50種あるといわれるUSPファミリー分子も含めその機能をひも解いていくことで、わかってくるのではないかと考えています。ユビキチン化の研究では細胞を使ったモデル系が多いのですが、私は高次機能との関係を調べることに面白みを感じ、組換えマウスのモデル系を用いて研究をしています。



北村 浩 教授

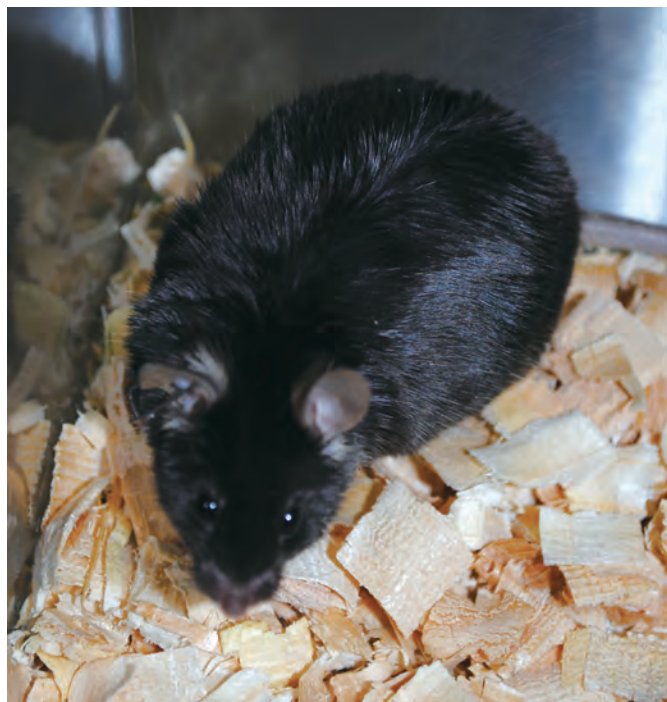
略歴

- 1995年3月 ● 北海道大学 獣医学部 獣医学科卒業
- 1999年3月 ● 北海道大学大学院 獣医学研究科博士課程修了
- 2000年4月 ● 北海道大学大学院 獣医学研究科 助手 (生化学教室)
- 2002年4月 ● 理化学研究所免疫アレルギー科学総合研究センター 研究員 (免疫ゲノミクス研究チーム)
- 2004年4月 ● 同 上級研究員 (免疫ゲノミクス研究グループ)
- 2010年4月 ● 名古屋市立大学大学院 医学研究科 准教授 (病態モデル医学分野)
- 2014年4月 ● 酪農学園大学 獣医学群 獣医学類 教授 (獣医生理学ユニット)

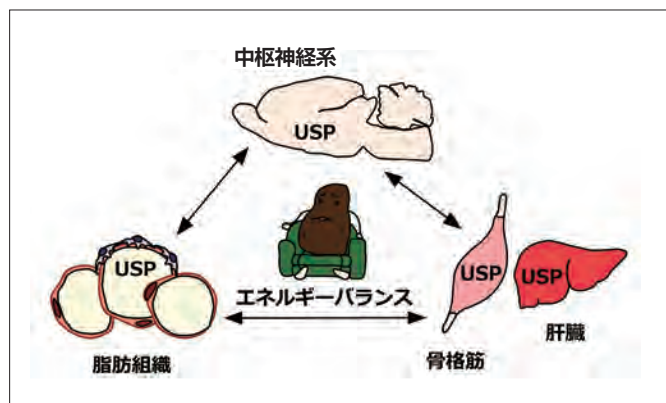
—— 高次機能との関係に着眼することをもう少し詳しく教えてください。

高次機能との関係については、丸ごとの個体で調べる必要があります。我々は自らが構築した組換えマウスを使った解析系に重きを置いています。名古屋市立大学に在籍していた時に作製したノックアウトマウスと個体レベルでの解析テクニックがあったからこそ今USP2の高次機能や、その破綻による生活習慣病との関係を調べることができています。エネルギー代謝を中心に様々なフェノタイプデータを多く蓄積していることが我々の研究の特長です。

先ほどお話ししたようにUSP2はがんとの関連性についての研究が多いですが、我々はエネルギー代謝にフォーカスしています。酪農学園大学では特に動物の病気がターゲットになります。たとえば犬では近年急増している糖尿病などの生活習慣病へのアプローチも重要だと考えます。犬は遺伝学的に適度なバリエーションがありますが比較的繁殖がコントロールされていて疾患の原因遺伝子にもつながりやすいです。これら遺伝子とUSPファミリーの関係を調べることで、犬でのエネルギー代謝疾患の仕組みが解明できれば、ヒトの病気への応用が期待されます。



USPのノックアウトマウスを用いて丸ごとの個体での役割の大きさを評価している。



エネルギーバランスは中枢神経系と肝臓や骨格筋、脂肪組織間の臓器をつなぐネットワークで制御されている。このネットワークの中におけるユビキチン選択的プロテアーゼ (USP) の役割について調べている。

研究テーマに興味を持ったきっかけ

—— 先生がこれらの研究テーマに興味を持ったきっかけを教えてください。

私の父親が同じく研究者で、ミクログリアという脳のマクロファージの研究をしていました。その影響で私自身も昔からアミーバみたいなマクロファージが大好きでした。マクロファージはいろいろな機能を果たしていますが、その中で特に重要な分子とその生理的な役割を明らかにすることがはじめの目的でした。いくつかの分子を発見し、調べていく中で、たまたまUSP2という分子にたどり着きました。当初はマクロファージの分化とUSP2の関係に注目していたのですが、マイクロアレイなどのゲノミクスの技術を用いて解析をしていた際に、エネルギー代謝との関係が見えてきたのです。そしてUSP2はエネルギー代謝に重要な組

織でユニークな発現挙動をすることがわかり、エネルギー調節のカギとなる分子ではないかと考え、以来このテーマで研究を続けています。

—— お父様が背中を押してくれる部分もあったのでしょうか？

父は若くして亡くなったので直接背中を押されたということはありません。しかし亡くなったあと彼の書斎を整理していた時に、整理された論文のリプリントなんかを見たときに、生き様のようなものを感じ取りました。泥臭い努力をしながら、決して効率よい生き方ではありませんでしたが、長い生命科学の歴史の中に爪痕を残したわけです。そして私自身そういう形で研究成果を残せたらと思いながら研究を続けています。

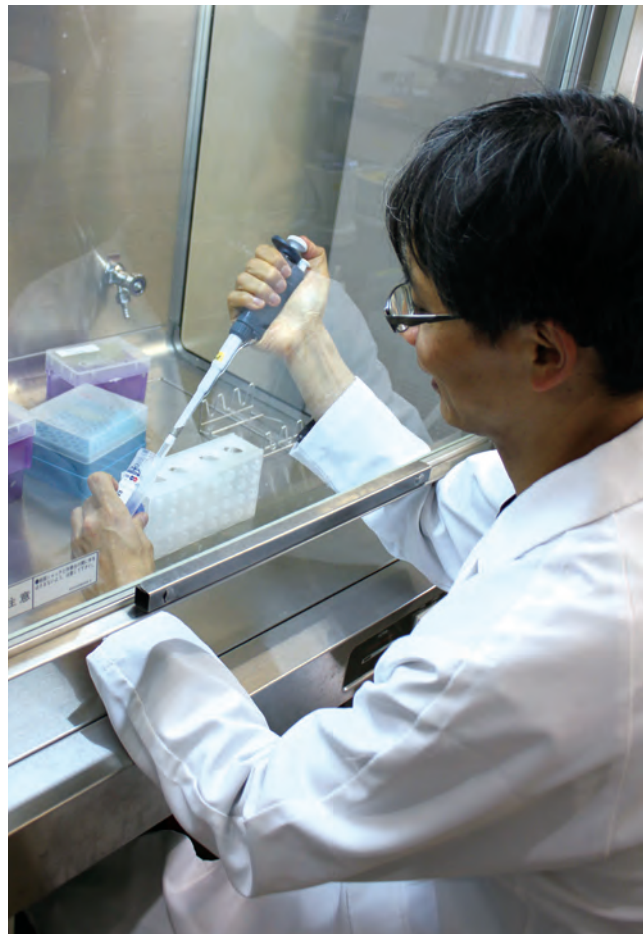
喜びを感じる瞬間

—— 研究を続けていて喜びを感じる瞬間はどんな時ですか？

研究は、基本的に楽しいことより辛いことのほうが圧倒的に多いです。絶対こうだと仮説を立てても、データに裏切られることが日常茶飯事です。でも研究をやめたいと思ったことは一度もありません。手数をこなして、工夫し、発想を変えて、立てた仮説をデータで実証できたとき、あるいは、全く関係ないプロジェクトで得たデータ間の相関に気づいてそれが証明できたとき、今まで見えなかったことがパッと開ける瞬間があります。それが、20年間くらい研究をしていると何回かあって、そのときは震えるくらい感動します。そして、これが明らかになることがその先で患者さんを救うことにつながるかもしれない、そう考えると、その一瞬のために研究を続けているのかもしれません。

—— 20年に数回ですか…。

これは面白い!と思う発見についてですよ。それに日常でももちろん喜びを感じることはあります。例えば、最初はそれほど研究に興味を持っていなかった学生が、いつの間にか何も言わずに黙々と実験をするようになって、時々出てくるデータを明るい顔で報告してくるのを見ていると、何かうれしいなと思います。そんな毎日の小さな発見とか喜びもこの仕事を続ける理由ですね。あとは、教えている学生さんたちが最近、日本獣医学会の分科会の奨励賞を2年連続で受賞したのですが、そういった出来事も、研究をさらに発展させ、学生をサポートしていきたいと思う気持ちの原動力になります。



研究のゴールについて

—— 研究のゴールをお聞かせください。

私の研究のゴールは、病気の克服に繋がる研究成果を上げることです。動物の病気もそうだし、ヒトの病気も、我々の基礎研究が臨床に繋がるようなところが見えてくるまで持っていくというのが、医学系の研究している研究者としてのゴールだと思います。基礎研究の分野であっても我々は病気克服というゴールを頭の中にいつも思い浮かべて研究をしています。研究人生はそれほど長くはないですが、そこに完全にターゲットを絞ってやっています。残りの研究時間を計算しながら、テクノロジーと組み

合わせていけばこれくらいまでは何とかかなと照準を合わせて研究を続けています。

—— ゴールに向けて、10段階だと今はどのあたりですか？

今ですか、2くらいじゃないですか。データを得るためには材料を揃えるのが結構大変で、今はその材料を集めている段階です。ネズミを作るのって時間がかかるんですよ。材料が揃って、3～5段階目になると飛躍的にデータが出だす気がします。そうなるって規模も大きくなってくるので臨床に繋がっていくと思います。

若手研究者へのメッセージ

—— 若手研究者へのメッセージをお願いします。

研究を楽しんでやること。単純にゲームをやるような面白さではなくて、人生をかけてやっていく目標というのを持てば、こんなに面白いことはないと思います。必ずそこには大きな感動があるし、得られるものも非常に大きいはずですよ。

—— たとえば「病気を治す」といった目標をもって研究を続けていてもそこまでとり着ける人は少ないのではないですか？

私も、昔はそう思っていました。ただ、世の中解明されていないことは案外多いのです。ボクサーがチャンピオンになるために必要なのは愚直にトレーニングをすることといいますが、研究も似ているところがあるかなと思います。ただ愚直にです。うまく人と人のネットワークを築いて、自分がちゃんと動いていけば、見つけたいことへたどり着けるとしています。ネットワークといって

も色々あって、例えばUSP2はユビキチン鎖を分解する酵素ですが、合成する酵素も当然存在するわけで、それらを専門に研究されている研究者がたくさんいます。エネルギー代謝にしても、脳・肝臓・脂肪組織と材料は様々ですし、解析技術も研究者ごとに様々です。私はそういった研究者各々が培った知識や技術を気持ちよくシェアできるネットワークを構築することをいつも心がけています。そのためには勉強会や学会に努めて出かけ、行ったときには、全然知らない人でも話をして、共同研究も積極的に進めるようにしています。これまでの職場の仲間達からも、当時解析を引き受けたよしみで今度は色々と助けてもらっています。助け合いネットワークですね。また、新しい技術や研究に関する情報に敏感になることもネットワークを成長させるのには重要です。あとは本当にもう実直に研究を続けていくことですね。

先生ご自身について

—— 最後に、先生が最近楽しいと感じることは何ですか？

研究が一番楽しいですが、それ以外だと学生と研究の戦略を立てたり、楽しみながら学べるように授業用のスライドを工夫して作ったりすることです。それから、北海道での生活を楽しんでいます。マウスを飼育しているのでお正月もなかなか休めないのですが、年末年始には構内に人があまり出入りしないため、日によっては、ひざ上まで積もった雪の中をかき分けて進むんです。ラボまでたどり着くのがかなり大変なんですよ。また、殺人的なつららを眺めたり、アイスバーンで転んで骨折したりと、冬はなかなかスリリングですね。



酪農学園大学ホームページ

<http://souran.rakuno.ac.jp/profile/ja.6bb904e2b311047360392a0d922b9077.html>

研究室facebook

<https://www.facebook.com/RakunoGakuVetPhysiol/>

New Products

イノベーションを追求し続けるコーニングは
新製品開発に注力しています

Corning® ラムダ エリートタッチ ピペッター

疲れないピペティングと信頼できるパフォーマンス



シングル
チャンネル
ピペッター



8チャンネル
ピペッター



12チャンネル
ピペッター



Corning ラムダ エリートタッチ スターターキット

Corning ラムダ エリートタッチ ピペッターは、エルゴノミクスを追求した高機能設計で高い正確さと精度を備えています。軽量構造、曲線形のハンドル、4桁のカウンターデザインは快適なピペティングを実現します。いずれのピペッターもプランジャーの動きがスムーズなので軽い力で動作し、手首への負担や疲労を軽減します。

- 容量設定は片手で操作でき、オートロックシステム付き
- 4桁設定のカウンター
- 細身のシングルチャンネルピペッターは細いチューブでの使用に最適
- オートクレーブが可能でUV耐性あり
- 独自のイジェクターレバーシステムにより軽い力でチップイジェクトが可能

Corning ラムダ エリートタッチ ピペッター

	カタログ番号	容量範囲 (μ L)	Accuracy (%)	Precision (%)	適合チップ (μ L)	メーカー希望 小売価格 (円)
シングル チャンネル ピペッター	6050	0.1 - 2	$\pm 40.0 - \pm 1.5$	$\leq 12.0 - \leq 0.7$	10	33,000
	6051	0.5 - 10	$\pm 4.0 - \pm 1.0$	$\leq 2.8 - \leq 0.4$	10	33,000
	6052	2 - 20	$\pm 3.5 - \pm 0.8$	$\leq 1.5 - \leq 0.3$	200	33,000
	6053	5 - 50	$\pm 3.5 - \pm 0.8$	$\leq 1.3 - \leq 0.3$	200	33,000
	6054	10 - 100	$\pm 3.0 - \pm 0.8$	$\leq 1.0 - \leq 0.2$	200	33,000
	6055	20 - 200	$\pm 2.0 - \pm 0.6$	$\leq 0.7 - \leq 0.2$	200	33,000
8チャンネル ピペッター	6056	100 - 1000	$\pm 2.5 - \pm 0.6$	$\leq 0.6 - \leq 0.2$	1000	33,000
	6057	0.5 - 10	$\pm 10.0 - \pm 2.0$	$\leq 8.0 - \leq 1.2$	10	83,000
	6058	5 - 50	$\pm 4.0 - \pm 1.6$	$\leq 2.5 - \leq 0.6$	200	83,000
	6059	20 - 200	$\pm 3.0 - \pm 1.0$	$\leq 1.5 - \leq 0.6$	200	83,000
12チャンネル ピペッター	6060	30 - 300	$\pm 3.0 - \pm 1.0$	$\leq 1.5 - \leq 0.6$	300	83,000
	6061	0.5 - 10	$\pm 10.0 - \pm 2.0$	$\leq 8.0 - \leq 1.2$	10	110,000
	6062	5 - 50	$\pm 4.0 - \pm 1.6$	$\leq 2.5 - \leq 0.6$	200	110,000
	6063	20 - 200	$\pm 3.0 - \pm 1.0$	$\leq 1.5 - \leq 0.6$	200	110,000
	6064	30 - 300	$\pm 3.0 - \pm 1.0$	$\leq 1.5 - \leq 0.6$	300	110,000

Corning ラムダ エリートタッチ スターターキット

カタログ番号	内容	メーカー希望 小売価格 (円)
6065	シングルチャンネルピペッター4本 (カタログ番号6051、6052、6055、6056) ユニバーサルリアスタンド4本用 (カタログ番号6066) Corning デックワークピペットチップ (カタログ番号4135、4138、4140) 3色プッシュボタン (4セット)	130,000

アクセサリー

カタログ番号	内容	メーカー希望 小売価格 (円)
4088	ピペッタースタンド 透明 (シングル、8チャンネル、12チャンネル1本立て)	13,200
6066	ユニバーサルリアスタンド 4本用 オレンジ (シングル4本もしくはマルチチャンネル2本)	15,000
6067	ユニバーサルリアスタンド 4本用 透明 (シングル4本もしくはマルチチャンネル2本)	15,000
6068	ユニバーサルリアスタンド 6本用 透明 (シングル6本もしくはマルチチャンネル3本)	17,000

Falcon® IVF 4ウェルディッシュ



Falcon 体外受精研究用(IVF)プラスチックウェアに、新製品が加まりました。本製品は、既存のIVF 4ウェルプレート(カタログ番号353654)と異なり、フタがひとつで開け閉めしやすくなっています。

Falcon IVF 製品に共通の特徴

- 体外受精研究用テスト済み
- 非細胞毒性
- 非胎毒毒性
- ノンバイロジェニック
- 滅菌済み

カタログ番号	製品名	個/パック	個/ケース	メーカー希望小売価格(円)
353671	IVF 4ウェルディッシュ 親水性表面	1	100	41,000

Corning® 牛胎児血清(FBS)

南米産が追加となりました。目的に応じて、南米産、US産、オーストラリア産、USDA認定国由来の4種類から選択が可能となります。

カタログ番号	製品名	保管温度	容量	数量/ケース	メーカー希望小売価格(円)
35-079-CV	南米産 牛胎児血清	-25℃~-15℃	500mL	1	お問い合わせください

ご購入予定本数10本以上で1本、ロットチェックサンプル(50 mL)をご提供いたします。

営業お勧め製品コーナー



名前: 岸田将和(きした まさかず)

担当エリア: 山梨、長野、江戸川区、江東区、品川区、神奈川、静岡
前職は畑違いの不動産業界勤務でしたが、この業界に転職してもう10年。
休日は、愛する娘達(8歳 & 6歳)と遊ぶ事が一番の癒しです。

私のお勧めするコーニング製品はAxygen® Maxymum Recovery (マキシマムリカバリー) 製品です。

マキシマムリカバリーは、チップ、PCR製品、マイクロチューブ、オートメーションチップに採用されており、独自の鋳型技術で極めて平滑な表面にした事により、抜群の液切れを誇ります。またシリコンなどは一切使用していない為、剥離剤などに由来するコンタミリスクもありません。特に精度の求められる自動分注・微量分注の際などに貴重なサンプルや高価な試薬のロス低減に必ずお役に立ちます。

私の営業車には常にマキシマムリカバリーのデモ用サンプルを積んでおりますので、「どのくらい液切れが良いの?」と気になる方はぜひともお声掛け下さい。液切れの良さを実感していただければと思います。もちろんサンプルのご依頼も大歓迎ですので、代理店もしくは弊社問い合わせ窓口までお気軽にご依頼下さい。



100 μLのサンプルを排出した後のマキシマムリカバリーチップ



100 μLのサンプルを排出した後の他社製チップ

簡単、早い、
そのうえ
サイズセレクション
にも使える!

図. 七

セバパレ

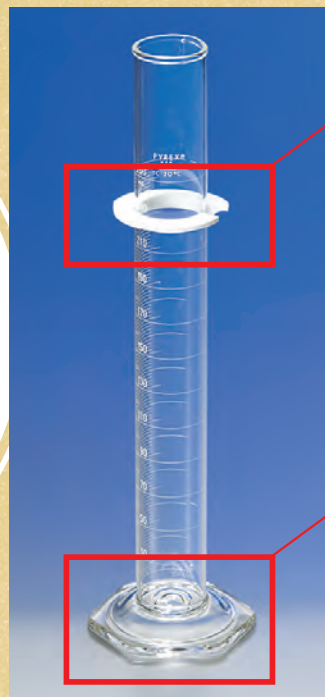
[illegible]

カタログ番号	製品名	入数	メーカー希望小売価格(円)
MAG-PCR-CL-1	AxyPrep MAG-PCRクリンナップキット 1 mL	28～56反応分	5,700
MAG-PCR-CL-5	AxyPrep MAG-PCRクリンナップキット 5 mL	227反応分	21,500
MAG-PCR-CL-50	AxyPrep MAG-PCRクリンナップキット 50 mL	2,777反応分	90,800
MAG-PCR-CL-250	AxyPrep MAG-PCRクリンナップキット 250 mL	13,888反応分	300,900

PYREX[®] はコーニングの商標です。

メスシリンダーを扱うときに、
うっかり倒してしまい
ヒヤッとしたことはありませんか？

PYREXメスシリンダーは
そんな皆様の不安を軽減し、
より使いやすくするため
いくつかの工夫がされています。



Point
1

すべてのPYREX メスシリンダーに
バンパーが付属しています。(JIS規
格品と有栓メスシリンダーを除く)
バンパーの役割はメスシリンダーが
転倒した際にメスシリンダーを保護
し、破損を防ぎます。

Point
2

PYREX メスシリンダーの台座は
六角形です。(JIS規格品を除く)
六角形の台座により、メスシリンダー
が転倒した際に転がって落下するの
を防ぎます。

Falcon Fan Fun Club

インキュベーターの限られたスペースをいかに効率よく使うか？それはいつも課題です。解決法のひとつとして、Falcon[®] セルカルチャー マルチフラスコをご紹介します。175 cm³のフラスコと同じ底面積でありながらその**3倍、5倍の細胞収量**が得られます。3層、5層の操作が一度で済み、**コンタミネーションリスクの低減、作業効率の向上**が図れます。また、独自のデザインにより均等に培地を分配することができ、一番上の層に限ってはピペットも差し込むことができます。

詳しくは、**Corning マルチフラスコ**

検索

今月の1枚

2017年のConBioでコーニングのブースにあったFalconのパネル、全部製品でできてる！くわえられたネズミもかわいい♡

H・A



同じ培養面積でも必要なスペースが大きく異なります。

【第3回バイオ医薬EXPO】

東京ビックサイトで開催された、第3回バイオ医薬EXPOに出展し、セルカウンターをはじめとする新製品や細胞培養のスケールアップのワークフローをテーマに展示しました。中でも、2019年Scientists' Choice Awardsを受賞したセルカウンターはブースにて実演を行い、正確さと速さ、そしてそのコンパクトでスタイリッシュなデザインで多く

の方にご注目いただきました。「専用のチャンバーが不要で手持ちの血球計算盤を使用できるためランニングコストが少なく済む。」「自分でピントや視野を調整できるためマニュアルでの計測に近い感覚で使える点等がいいですね。」などのお声をいただきました。



シングルユース技術の最新動向についてのセミナーも実施しました。立ち見の方も続出するほどの大盛況ぶりで、シングルユース、クローズドシステムへの関心の高さがうかがえました。

【日本組織培養学会 第92回大会】

日本歯科大学生命歯学部 100周年記念館 九段ホールで開催された、日本組織培養学会 第92回大会に出展しました。今回は、「世代を超えた国民への生命科学の啓蒙と実践から地域社会へ寄与し、日本国民の健康の増進と日本の科学力の発展と向上へ貢献する」、こともテーマのひとつに掲げ、お子様をはじめとする一般の来場者も

多くいらっしゃいました。お子様向けには、歯科大学ならではの歯科治療材料を用いた型取り体験や顕微鏡観察の体験、若い研究者に発表の機会を設けて意欲的なポスドク・学生の参加を促進する Graduate Student Award など、講演以外にもいろいろなイベントが催されており、普段の学会とはまた違う、にぎやかな会になりました。

出展情報

Cell Therapy World Asia 2019

出展概要

日時: 2019年9月18日(水)、19日(木)

場所: シェラトン都ホテル

ブース番号: 7

Cell Therapy World Asia 2019は、細胞療法の開発と製造に携わっているアジア地域の研究者が多数参加し、事例や革新的な技術をめぐって活発な議論が展開される予定です。

詳細はこちら <https://bit.ly/2R9k1o8>

まだ間に
合う!

細胞凍結保存製品・保冷保温製品

全品 **30%OFF** キャンペーン

期間 2019年7月16日(火) ~ 9月30日(月)

下記製品を、メーカー希望小売価格から30%OFFにてご提供いたします。

- 予備冷却不要・アルコールフリーで、細胞に理想的な凍結を実現する「CoolCell® 製品」
- アイスフリーで最長16時間0-4℃を維持する「Cool Box™ システム」
- サンプル間の誤差を±0.1℃に保つ「CoolRack® 熱伝導性モジュール」
- 幅広い温度帯(-196℃~ 93℃)に使用可能で、ポップな色合いが目にも楽しい容器の「アイスバケット・アイスパン」

この機会に
ぜひ買い求め
ください。



Corning News 編集後記

今年から始まりましたコーニングライフサイエンス アンバサダー特集の第一弾ということで、アンバサダーに認定された2研究室と酪農学園の北村先生のインタビューをご紹介します。次月号では、筑波大学の竹越先生のインタビューをご紹介します。

各ブランドコーナーでは、製品Tipsを紹介していますので、製品選択の際にご参考になさってください。

- 価格は2019年9月現在のものです。価格は税抜き価格で記載しております。商品の外観・仕様は予告なしに変更することがあります。予めご了承ください。
- 保証・免責事項:特に記載がない限り、記載中の製品は研究用機材および試薬です。診断・または治療用途には使用しないでください。また人体には使用しないでください。コーニングライフサイエンスは本製品の臨床または診断用途でのいかなるパフォーマンスについても保証しません。
- For a listing of trademarks, visit us at www.corning.com/lifesciences/trademarks. All other trademarks in this document are the property of their respective owners.

CORNING

FALCON

AXYGEN

PYREX

総販売元

コーニングインターナショナル株式会社
ライフサイエンス事業部

〒107-0052 東京都港区赤坂1-11-44 赤坂インターシティ7階

Tel: 03-3586-1996 Fax: 03-3586-1291

www.corning.com/lifesciences CLSJP@corning.com

技術サポートへのお問い合わせは ScientificSupportJP@corning.com